

図書館協議会会議録

と き 平成 25 年 5 月 29 日(水)

午後 3 時～午後 4 時 30 分

ところ 名張市立図書館 2 階 視聴覚室

出席者：協議会委員 澤田、平見、山中、高倉、岩見、中川
(欠席者)小島、中出

教育委員 松尾

事務局 中野、宮前、福永

1 あいさつ

松尾教育委員

中野教育次長

2 報告事項

(1)図書館協議会委員の任命及び解任について

名張市小中学校校長会組織改編のため、内田委員を解任し小島委員を任命した。

(資料：図書館協議会委員の任命及び解任について)

(2)平成 24 年度利用状況について

事務局より報告(資料：平成 24 年度図書館利用統計)

(3)図書館情報システム更新について

事務局より報告(資料：図書館情報システム構築事業について)

委員からの意見

ミニ特集展示を設けた効果はあったのか。また、ミニ特集展示のブックトラックには何冊ほどおいているのか。また、誰かが借りるなどの利用はしているのか。

どのテーマも 30 冊ほど置いていてよく利用されている。特集によっては貸出される資料が多く、コーナーから本が無くなったこともあった。

ミニ特集展示で一番注目されたテーマは何か。

「東北を知ろう 東北へ行こう」や「東北を学ぶ」などの東北関連のテーマ。

ミニ特集展示に展示された資料の利用状況は数字には表せないのか

図書館情報システムの保守担当の SE と相談する。

ミニ特集展示とリンクさせたブックトークを実施すると、ミニ特集展示の注目度も変わるのでは。

移動図書館の利用者が増加しているが、高齢者の利用者が増えているのか

全体としては 60 歳代の利用は増えている。移動図書館のステーション毎の年齢別の利用者の統計は出せていないが、各ステーションに来られる利用者を考えて資料を積んでいる。

本の返却に図書館へ行くときに坂を上るのが大変だという意見もある。返却にも工夫があるといい。市によっては駅に返却ポストがある。

返却資料の回収方法等の運用面の課題が多い。

ミニ特集展示は『図書館だより』で紹介しているのか。

紹介している。

イベントは年間計画ができているのか、それとも近くになってから立てるのか。

近くになってから立てる。

イベントはアドバンスコープなどで紹介しているのか

各報道機関へ資料提供をしている。FM なばりで図書館を紹介するコーナーがある。

『図書館だより』は回覧しているのか

図書館カウンターや移動図書館「やまなみ号」に設置するほか、保育所（園）・幼稚園・こども支援センターかがやきに配布している。図書館ホームページでも公開している

『図書館だより』はまだまだ改善の余地がある。『かがやき通信』と区別がつかないのもっと個性を出す。たとえば注目してほしい特集があるときは一枚ものの表紙にすればいい。また、公民館に大きくコピーしたものを置いておくのもいい。B4 くらいのサイズにすると視覚的にインパクトのあるものもできるし情報量も多くなる。回覧板などで地域に回すのも方法のひとつ。

ミニ特集展示はその内容に関連した実物を持ってくるとインパクトがあり、図書

館の目玉にもできる。

ミニ特集展示、『図書館だより』は工夫すればするだけ返ってくるものがある。今、様々なところからたくさんリーフレットが発行されている。『図書館だより』自体は、日常生活に必ず必要となる情報は載っていない。その分、ちょっと面白いから見てみようかなと思われるものを作る必要がある。

3 その他

『第二次名張市子ども読書活動推進計画』の紹介。

『図書館要覧』平成 25 年は、現在編集中。

以上